



●作詞校歌斉唱

城山小学校の校歌は、町が昭和31年9月に校歌を募集し、星野先生の作詩が応募者60人の中から入選・採用されました。31歳で作詞家として本格的に活動する前のことで、先生が作詞された、数多くの校歌のなかの第1号です。



2月13日、昨年11月15日にご逝去された名誉町民の星野哲郎先生をしのんで、東和総合センターにおいて『星野哲郎先生お別れ会』を開催しました。お別れ会では、先生の功績をしのぶビデオの上映や、先生ゆかりの人からお別れの言葉などをいただきます。それらの様子を掲載します。

ありがとう星野先生 さようなら星野先生 星野哲郎先生お別れ会

～ 愛されていることを忘れないで ～

星野先生から
ふるさとへのメッセージ



●詩集「いろはにそらしど」朗読

「いろはにそらしど」は、昭和47年、身近な方々に配るために上梓された詩集です。
※上梓（じょうし）：文字などを版木に刻むこと。



●来場者 献花

当日は約600人の方が参列し、花を供え、別れを惜しみました。



主催者あいさつ
椎木町長



思い出を語る
小西良太郎さん



親族あいさつ
有近真澄さん

— 星野哲郎先生 お別れ会 —

- ・開会
- ・主催者あいさつ 椎木巧（周防大島町長）
- ・詩集「いろはにそらしど」朗読 瀬川嘉（KRYアナウンサー）
- ・お別れの言葉 二井関成（山口県知事）
柳居俊学（山口県議会副議長）
木元清人（友人代表）
- ・作詞校歌斉唱 城山小学校児童
- ・思い出を語る 小西良太郎（音楽プロデューサー）
- ・「星野先生メッセージ」VTR上映
- ・親族あいさつ 有近真澄
（長男／旬紙の舟 代表取締役）
- ・親族・関係者 献花
- ・来場者 献花
- ※進行：勝津正男（KRYアナウンサー）

